

平成23年度

道路維持管理計画書

国土交通省 関東地方整備局  
宇都宮国道事務所

## 目 次

1. 管理方針	
(1) 道路維持管理の現状と課題	2
(2) 道路維持管理の基本方針	2
2. 管理計画	
(1) 目的	4
(2) 管理路線	4
(3) 管理施設	6
3. 日常管理	
(1) 道路巡回	7
(2) 道路清掃	8
(3) 除草	9
(4) 剪定	9
(5) 応急処理等	10
(6) 設備点検	11
(7) 除雪	11
4. 補修	
(1) 橋梁点検	12
(2) 橋梁補修	13
(3) 橋梁の耐震補強	13
5. その他	
(1) 冠水対策	14
(2) 窓口業務	14
(3) その他	15
(4) 問い合わせ先	15

## 1. 管理方針

### (1) 道路維持管理の現状と課題

関東地方整備局は、関東地方の1都8県（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県）の延長約2,410kmの国道を管理しています。

首都圏を抱える関東地方は、国土面積の約13%ながら、総人口の約35%、GDPの約39%が集中する産業・経済・文化の集積地域となっており、その中で国道は、国民の生活や経済・観光活動を支える基盤として、また、災害時における防災支援のネットワークとして、重要な役割を果たしています。

この重要な国道については、道路の機能を保つため日々パトロールなどの点検作業や、損傷に対する補修作業などを行っておりますが、橋梁、トンネルなどの道路構造物の老朽化が進み、損傷などの不具合が発生しており、今後、補修・更新に要する費用や日常の維持管理に要する経費が増大することが予想されます。

また、道路管理延長の増加に伴い管理する道路施設も増加しており、今後の道路維持管理の重要性が改めて認識されてきています。

このような状況において、今後も効率的な日常管理や補修等が求められており、時代の変化に対応した国民のニーズの把握を行い、今後さらなるコスト削減を図り、効率的・効果的な道路維持管理を行っていく必要があります。

### (2) 道路維持管理の基本方針

#### 1) 道路維持管理の方向性

限られた道路維持管理予算、地域の実情や路線特性に応じて、安全・安心な道路環境の確保する事を基本とした維持管理を実施します。

#### 2) 計画的な維持管理

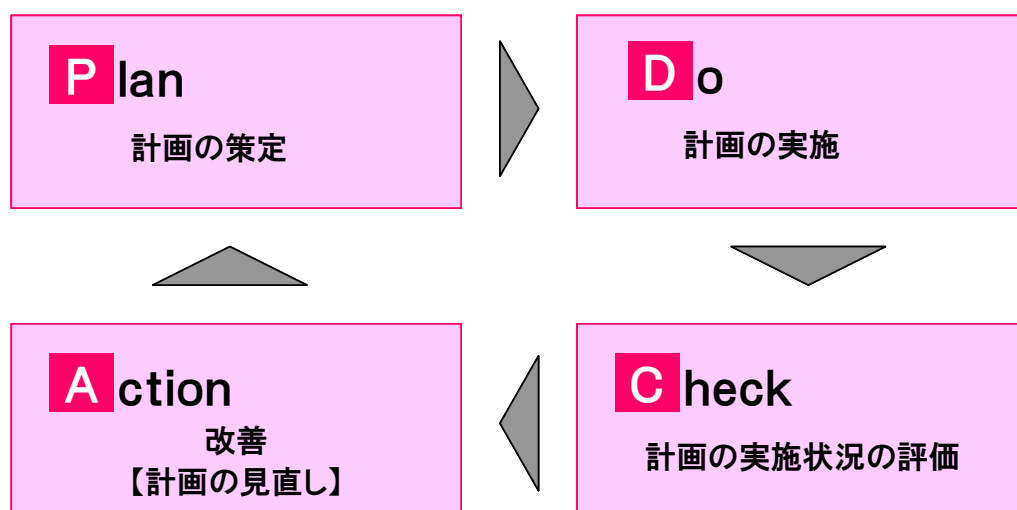
道路施設のライフサイクルコストの縮減等を図るために、将来に渡り安全で安心な道路サービスを提供するため、定期的に道路施設の状態を点検し、劣化や損傷等を早期に処置をすることにより、道路施設の長寿命化を図る等、計画的な維持管理を実施します。

#### 3) 執行管理のあり方

地域の実情や路線特性に応じた安全・安心な道路環境を確保するための道路維持管理に関する実施方針として策定した「維持管理計画」に基づき、維持管理を実施します。

平成23年度に実施した内容について、把握・分析・評価を行い、計画の改善を行う事により、次年度の計画に反映させるマネジメントサイクルに取り組みます。

- Plan（計画） … 「道路維持管理計画」を策定します。
- Do（実施） … 「道路維持管理計画」に沿って適切な管理を実施します。
- Check（評価） … 維持管理の実施状況の把握・分析・評価を行います。
- Action（改善） … 執行管理（分析・評価）を基に、計画を改善します。



※PDCAサイクル:「計画策定(Plan)、施策・事業の実施(Do)、点検・評価(Check)、施策の見直し(Action)」

## 2. 管理計画

### (1) 目的

交通・沿道状況や気象条件など路線毎の異なる特性を捉え、維持管理コストの縮減を図り、一般交通に支障をきたさないよう道路を常時良好な状態に保ち、道路利用者などに対して安全で円滑な交通を確保し、適切な管理水準による効率的な維持管理を行います。

本維持管理計画に基づき、適切かつ効率的に道路管理を実施し、各種管理データや道路利用者等の意見・要望から課題等を把握します。その課題に対する検証を行い、計画の改善を図りつつ、適切に道路管理を行ってまいります。

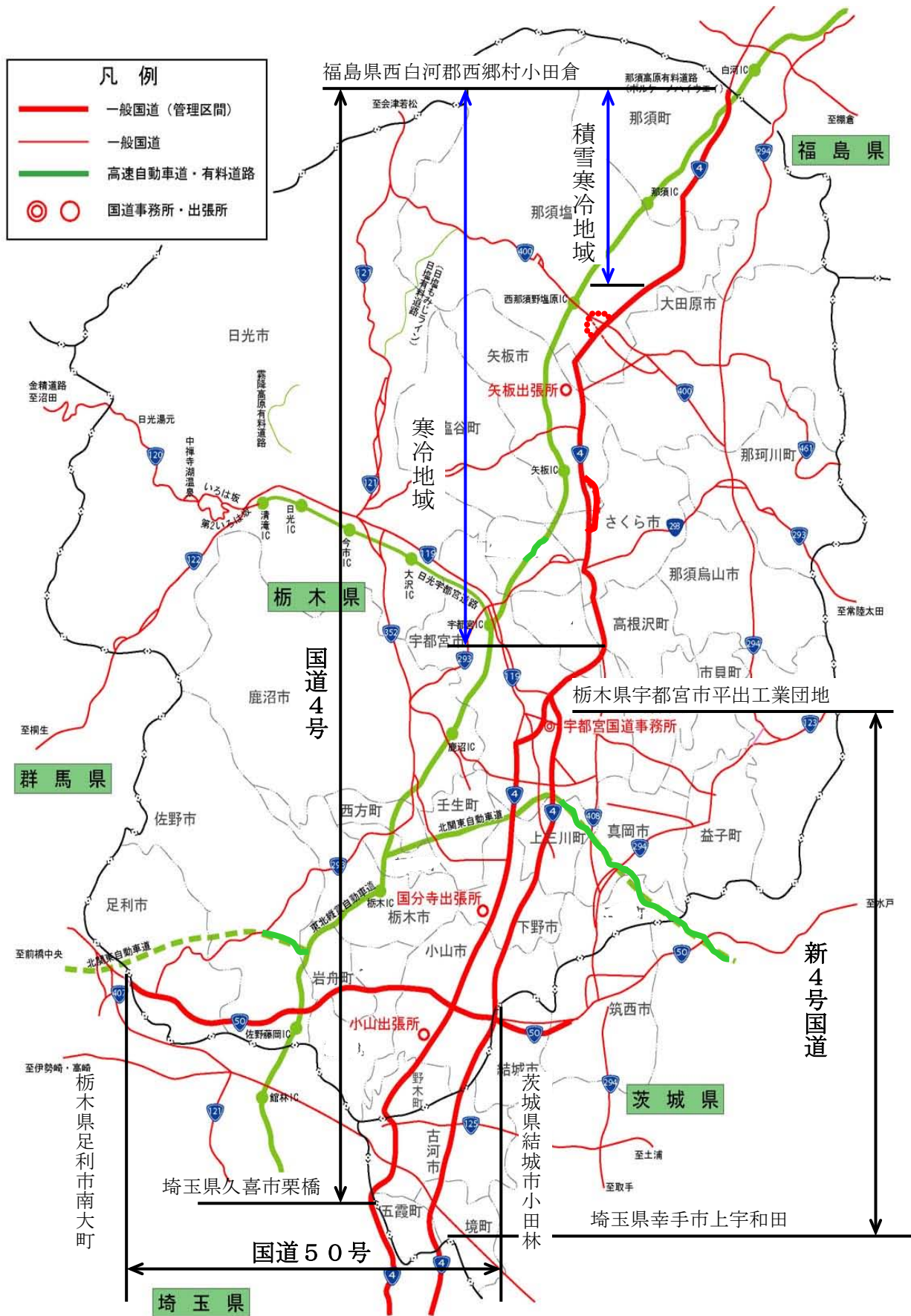
### (2) 管理路線

#### 1) 管理路線（区間・交通量）

宇都宮国道では、国道4号、新4号国道、国道50号を国分寺出張所、小山出張所、矢板出張所の3つの出張所で維持管理を行っております。各出張所の担当区間は下表のとおりです。

担当出張所	路線名	延長(km)		管理区間	車線数/ (交通量：百台/日)
国分寺出張所	国道4号	35.729	97.466	起点 栃木県小山市神鳥谷 終点 栃木県宇都宮市平出工業団地	2～4 (173～300)
	新4号国道	61.737		起点 埼玉県幸手市上宇和田 終点 栃木県宇都宮市平出工業団地	2～6 (242～637)
矢板出張所	国道4号	68.822	73.122	起点 栃木県宇都宮市平出工業団地 終点 福島県西白河郡西郷村小田倉	2～4 (173～452)
	国道4号 (氏家矢板バイパス)	4.300		起点 栃木県さくら市箱森新田 終点 栃木県矢板市乙畑	2～4 (209～211)
小山出張所	国道4号	21.590	63.243	起点 埼玉県久喜市栗橋 終点 栃木県小山市神鳥谷	2 (180～200)
	国道50号	41.653		起点 栃木県足利市南大町 終点 茨城県結城市小田林	4～6 (394～547)
国道4号合計		130.441			
新4号合計		61.737			
国道50号合計		41.653			
管理延長合計		233.831			

2) 管理概要図



(3) 管理施設 概要 (H23.4.1 現在)

1) 橋梁 248橋 (河川渡河部、鉄道高架部など2m以上の橋)



〈国道4号鬼怒川橋〉

2) 横断歩道橋 88箇所



〈国道4号 川岸第2歩道橋〉

3) 道路情報板 17基



〈目的〉

道路災害、交通事故、降雪情報などの各種情報を道路利用者へ提供するための情報表示装置です。

〈国道50号 太田情報板〉

#### 4) CCTV 35基



##### 〈目的〉

道路状況の迅速かつ的確な把握と対応を目的としています。

〈国道50号 渡良瀬川大橋CCTV〉

#### 5) 道路排水設備 9基



##### 〈目的〉

道路の雨水を排出するために設けている施設です。近年のゲリラ豪雨等の水対策として重要な施設です。

〈国道4号 矢板バイパス4号貯留施設〉

### 3. 日常管理

#### (1) 道路巡回

##### 1) 目的

道路巡回は、路面や路肩・路側、法面の状況、交通安全施設等の道路附属物やトンネルなどの道路構造物の状況（損傷を含む）を点検するとともに、道路工事・占用工事の工事状況や交通の状況の把握、落下物回収による通行の安全確保、不法投棄・不正使用の把握を目的に行うものです。

## 2) 実施方針及び頻度

- 通常巡回は、車道、歩道路面などの異常箇所確認のため、3回～4回/週（平日・休日を含めて）程度、道路巡回により実施します。
- 平日については、2日に1回実施を基本とします。なお、土日はいずれの区間もいずれか1日の実施とします。
- 定期巡回は、橋梁などの道路施設について異常などの状況確認のため、1回/年点検を実施します。
- 異常時巡回は、台風などの異常気象時及び地震発生等により道路施設の被災状況、通行可能等の確認のため、発生時において適宜実施します。



〈車内からの目視点検〉



〈異常時巡回状況〉



〈定期巡回による歩道橋の点検〉



〈パトロール結果の記録〉

## (2) 道路清掃

### 1) 目的

道路清掃は、通行車両や歩行者等の安全な通行を確保するため、通行に支障となる車道等の土砂や落葉の堆積物等を除去するために清掃を行うものです。

### 2) 実施方針

#### ○路面清掃

路肩付近の土砂や落葉等を除去することにより、交通事故防止・沿道環境の保全等を図ることを目的に車道路肩部の清掃を実施します。（路面清掃車による機械清掃）

・ 宇都宮市内及び小山市内の国道4号、国道50号のD I D地区内（L=約23km）について年間6回実施予定。その他箇所については1回/年実施予定です。

※ DID（人口集中地区）：人口密度が4,000人/km<sup>2</sup>以上の基本単位が互いに隣接して人口が5,000人以上となる地区に設定されます。

## ○排水構造物清掃

土砂の堆積等による通水阻害の防止するため、通水阻害箇所を抽出した上で、年に1回を目安に実施します。



〈路面清掃（機械）〉



〈排水構造物清掃〉

## (3) 除 草

### 1) 目的

法面や中央分離帯等の雑草繁茂による建築限界の阻害や視拒の阻害を解消し交通の安全を確保するために、除草を行うものです。

### 2) 実施方針及び頻度

道路巡回などにより繁茂状況を確認した上で、草丈に応じて適切な頻度及び時期を設定し、交通に支障となる箇所を基本として実施します。



〈除草（歩道、法面部）〉



〈除草（中央分離帯）〉

## (4) 剪 定

### 1) 目的

植樹帯及び中央分離帯等の植栽繁茂による建築限界の阻害や視拒の阻害を解消し交通の安全を確保するために、剪定を行うものです。

### 2) 実施方針及び頻度

植樹帯及び中央分離帯などに植栽している高木や低木などについては、適切に管理するとともに、繁茂による通行の阻害を防止し、利用者の視認性を確保するものとして植栽管理を行います。

主な樹木の剪定頻度としては、高木・中木は約3年に1回程度、寄植（中低木）は約1年に1回程度実施します。



〈高木剪定〉



〈寄植（中低木）剪定〉

## （5）応急処理等

### 1) 目的

道路巡回や通報などにより発見、確認された交通の安全確保など道路理管上、緊急的に措置が必要なものについて、応急的に処理（補修）を行います。

### 2) 実施方針

#### ①路面補修

路面のひび割れ率が30%～40%、わだち掘れ量30mm～40mmを目安として、ひび割れ箇所へのシール材の注入やわだちの切削を実施します。



〈シール材注入〉



〈路面補修〉

#### ②応急処理等

道路巡回、通報などにより発見、確認された道路管理上、緊急的に実施する必要がある補修を実施します。

- ・路面補修（ポットホール等）
- ・付属施設（防護柵補修等）
- ・緊急的処理（交通事故などの路面油処理、倒木処理など）



〈路面補修〉



〈事故処理〉

## (6) 設備点検

### 1) 目的

道路管理を行う上で重要な道路管理施設（道路情報板、道路排水設備（ポンプ）等）について、点検により健全度を把握するとともに、適切に作動するように管理します。



〈電気設備点検〉



〈道路情報板点検〉

## (7) 除雪

### 1) 目的

除雪作業は、冬期における道路交通を確保するため、積雪、気象情報、道路交通状況等を把握した上で、除雪体制を整備し除雪・凍結防止作業などを行います。

### 2) 実施方針

#### ①車道除雪

降雪量が5～10cmの降雪量を目安として、気象条件、交通状況等を勘し、道路交通に支障をきたす箇所について実施します。

#### ②歩道除雪

歩行通行に支障をきたす箇所について実施します。

#### ③凍結防止剤散布

散布区間を設定し実施します。

以下は、積雪寒冷地における代表箇所です。

◆縦断勾配が急な区間

国道4号 那須町 181.2kp～182kp 他7箇所 L=2.6km

◆平面曲線半径が小さい区間

国道4号 那須町 168.3kp～168.7kp 他18箇所 L=3.4km

◆局部的に日陰となる区間

国道4号 那須町 181.3kp～182.1kp 他33箇所 L=6.4km

◆橋梁区間

国道4号 那須塩原市 165.1kp～165.4kp 他11箇所 L=1.5km

◆信号交差点や横断歩道

国道4号 那須塩原市 156.1kp～157.1kp 他21箇所 L=4.4km

◆事故多発箇所

国道4号 那須町 165.7kp～165.8kp 他12箇所 L=1.3km



〈車道除雪〉



〈凍結防止材散布〉

#### 4. 補修

##### (1) 橋梁点検

橋梁定期点検要領（案）及び橋梁における第三者被害予防措置要領（案）に基づき、安全で円滑な交通の確保、沿道や第三者への被害を防止するため、点検を実施します。

○ H23年度定期点検予定橋梁

国道4号 利根川橋 他15橋

新4号国道 久部高架橋 他25橋

国道50号 田島高架橋 他3橋



< 橋梁点検車による点検 >



< 橋梁下部点検状況 >

### (2) 橋梁補修

橋梁の定期点検の結果、床版や壁高欄にひび割れや剥離・鉄筋露出などが確認された箇所について、ひび割れ注入や断面補修等を実施します。

○ H23年度補修予定橋梁

国道4号 五霞高架橋 他27橋



< ひび割れ状況 >



< 鉄筋露出状況 >

### (3) 橋梁の耐震補強

橋梁の耐震補強は、緊急輸送道路上の橋梁について、大規模地震発生時において重大な損傷を防止することを目的とし、県庁所在地を結ぶ道路のうち、大規模地震の発生が予測されている地域等の橋梁について、計画を策定した上で重点的に実施するものとする。

○ H23年度予定橋梁：3橋



< 橋脚の補強 >



< 変位制限装置設置 >

## 5. その他

### (1) 冠水対策

近年の局地的に発生する異常な集中豪雨（いわゆるゲリラ豪雨）に対して、安全・円滑な交通を確保するため、国道4号、新4号国道、国道50号の宇都宮国道事務所管内のパトロールの強化（時間雨量で30mm/h以上の場合、緊急パトロール）を実施します。

### (2) 防災点検

防災点検は、過去の防災総点検等で要対策箇所および防災カルテ箇所に位置づけられた箇所について、道路巡回による目視点検に加え、原則として、年に1回の頻度で実施するものとする。

○ H23年度予定：67箇所



<擁壁の点検状況>



<法面の点検状況>

### (3) 窓口業務

国道事務所及び出張所は、管理区間の道路において道路関係法令に基づき提出される各種申請書の受付手続きを行うとともに、道路利用者にとって、安全かつ良好な状況（構造）を維持するために、審査及び実施状況の確認を行い、適正な道路管理を行います。

- ・ 道路に関する工事の承認に関する事務（道路法第24条）

道路管理者以外の者が行う道路工事（自動車乗り入れのための歩道切り下げ工事、宅地造成等に伴う道路法面の切取り工事等）の承認業務

- ・ 道路の占用に関する事務（道路法第32条）

道路に、道路管理者以外の者が電柱、広告看板その他これらに類する工作物、ガス管、上下水道管その他これらに類する施設を設置したりする場合に必要な許可業務。又は、露店、商品置き場、その他これらに類する不許可施設の適正化指導業務。

- ・ 道路損傷に関する業務（道路法第22・58条）

附属物（ガードレール、標識、植栽等）、路面等の損傷や、道路を油脂類、汚濁物等により汚損された場合等の原因者による原状回復、費用負担命令等に関する業務

- ・ 特殊車両に対する規制（道路法第47条）

特殊車両の通行許可申請受付、審査、指導及び取締りに関する業務

### (3) その他

#### ・道の相談室

道路に関する相談（通報・問合せ・意見等）を電話やインターネット、FAX等で受け付け、各道路管理者と連携し、解決に向けて対応を行います。

フリーダイヤル 0120-106-497（平日9：30～17：00）

FAX 0120-106-179（24時間受付）

URL <http://www.ktr.mlit.go.jp/michi/>（24時間受付）

#### ・道路緊急ダイヤル

人や車の安全な通行を妨げる「道路の穴ぼこ」「路肩の崩壊」「倒木」「落石」などの道路の異常を道路管理者に直接緊急通報することが出来る短縮ダイヤルです。

道路利用者が道路の異常を発見した場合には、携帯電話などから『#9910』（24時間受付）をダイヤルし、道路の種別番号を音声にしたがい入力することにより、各高速道路株式会社や各都県代表国道事務所に直接緊急通報することができます。

通報を受けた内容は、各道路管理者や警察などの関係機関と連携し、迅速に対応を行います。

#### ・交通規制情報

道路利用者に対して利便性の向上を図るため、関東甲信地域の高速道路、国道、一般道に関する規制情報（気象・災害・工事・事故・イベント等による）を提供しています。

URL <http://www.road.ktr.mlit.go.jp/>

#### ・ホームページ

宇都宮国道事務所 URL <http://www.ktr.mlit.go.jp/utunomiya/>

関東地方整備局 URL <http://www.ktr.mlit.go.jp/>

### (4) 問い合わせ先

宇都宮国道事務所 電話番号 028-639-5256（管理第二課直通）